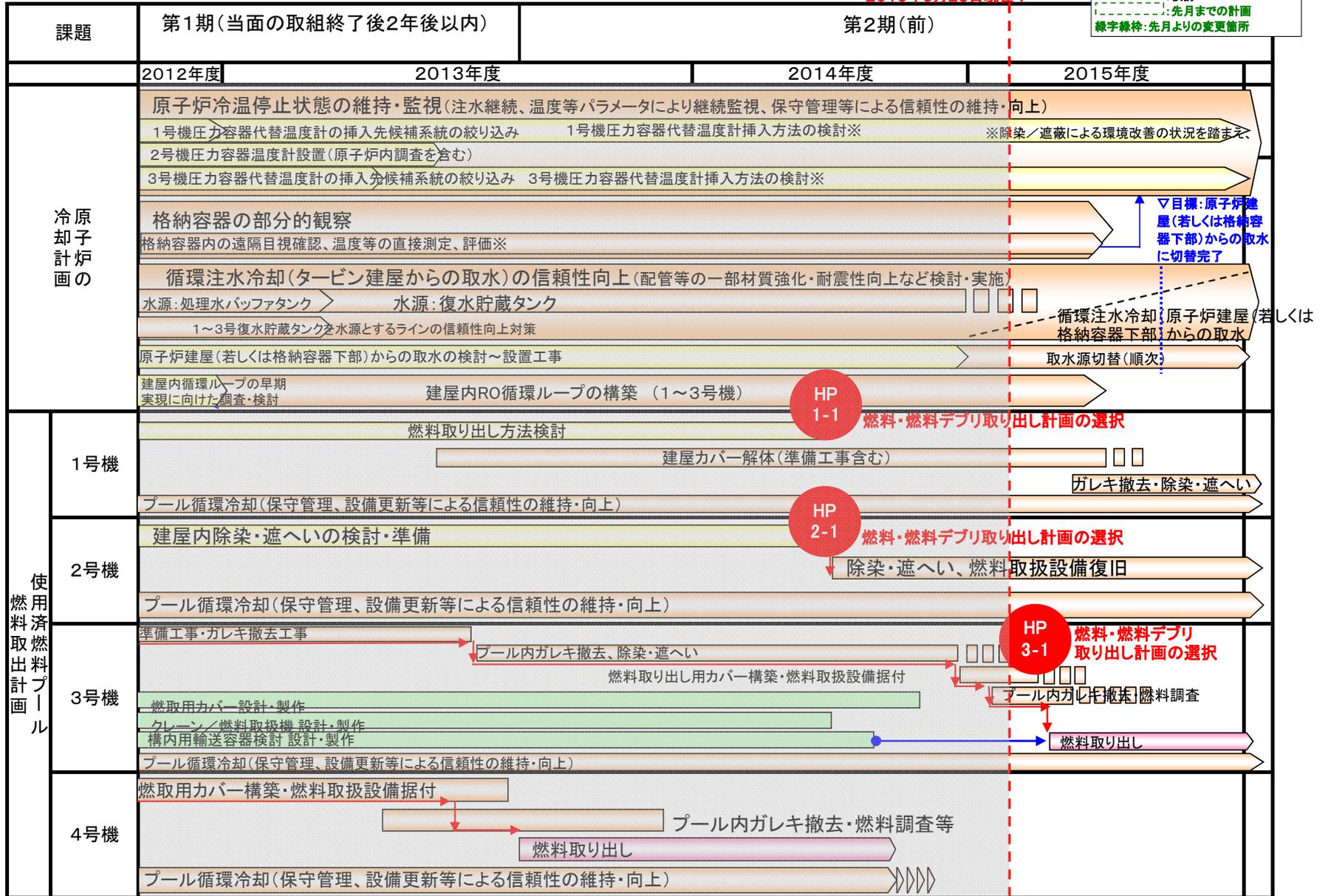


# 諸計画の取り組み状況(その1)

→ : 主要工程  
→ : 準主要工程

添付資料3  
 : 現場作業  
 : 研究開発  
 : 検討  
 : 先月までの計画  
 線字線枠: 先月よりの変更箇所

2015年5月28日現在▼



▽目標:原子炉建屋(若しくは格納容器下部)からの取水に切替完了

循環注水冷却(原子炉建屋(若しくは格納容器下部)からの取水)

# 諸計画の取り組み状況(その2)

2015年5月28日現在▼

→ : 主要工程  
→ : 準主要工程

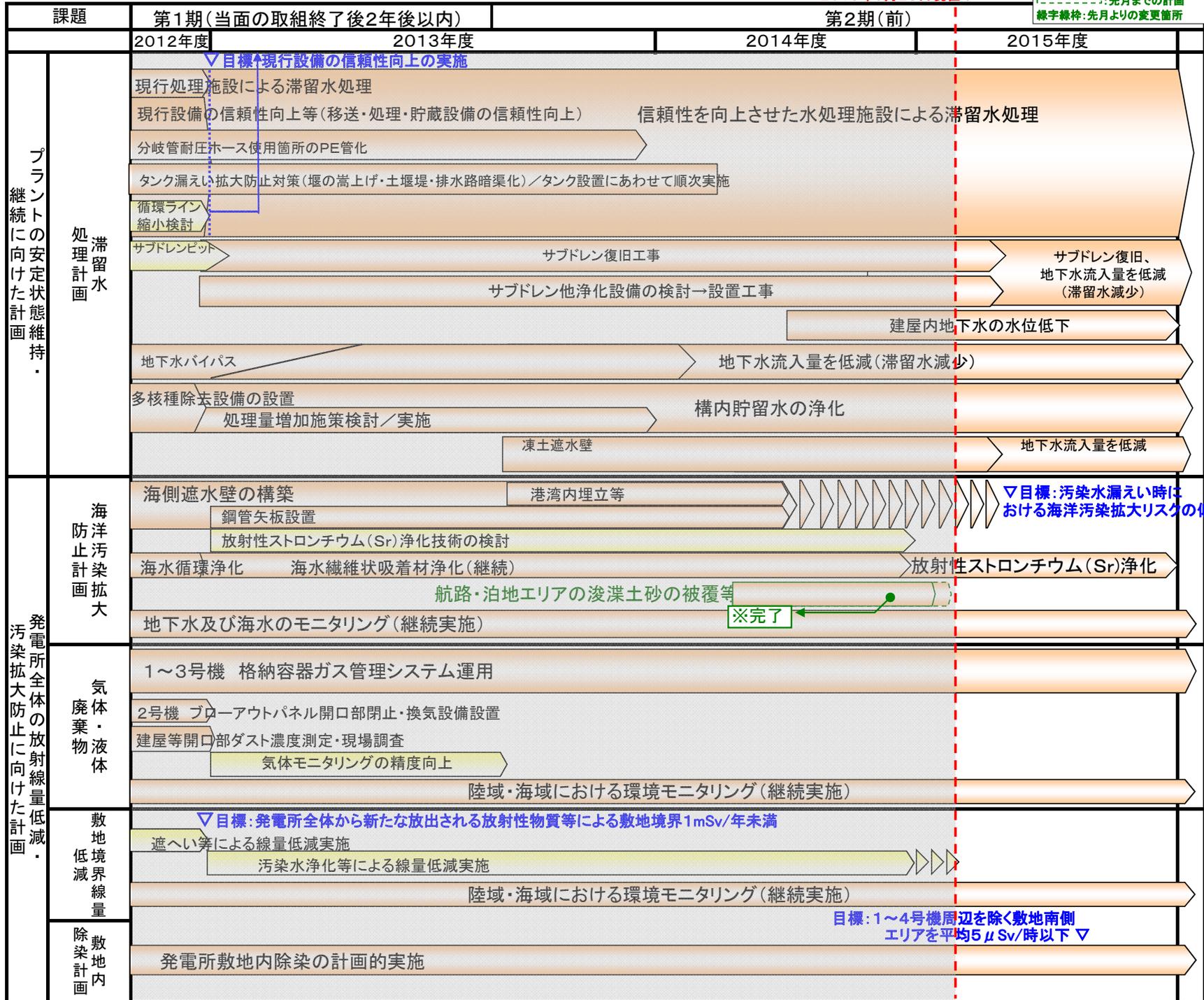
■ : 現場作業  
■ : 研究開発  
■ : 検討  
--- : 先月までの計画  
--- : 線字線枠: 先月よりの変更箇所

課題	第1期(当面の取組終了後2年後以内)		第2期(前)	
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
燃料デブリ取出計画	建屋内除染	除染技術調査/遠隔除染装置開発		目標: 除染ロボット技術の確立
		遠隔汚染調査技術の開発①		
	低減的線量対策	総合的な被ばく低減計画の策定		
		作業エリアの状況把握		
	格納容器補修(止水)	格納容器の水張りに向けた研究開発(建屋間止水含む)		☆: 開発成果の現場実証含む
		格納容器調査装置の設計・製作・試験等②		
	燃料デブリ取り出し	燃料デブリ取り出しに向けた研究開発(内部調査方法や装置開発等、長期的課題へ継続)		
		格納容器内調査装置の設計・製作・試験等⑤		
	燃取後処理・処分	燃料デブリに係る計量管理方策の構築		
		臨界評価、検知技術の開発		

# 諸計画の取り組み状況(その3)

→ : 主要工程  
→ : 準主要工程  
 : 現場作業  
 : 研究開発  
 : 検討  
 : 先月までの計画  
 線字線種: 先月よりの変更箇所

2015年5月28日現在 ▼



# 諸計画の取り組み状況(その4)

→ : 主要工程  
→ : 準主要工程

■ : 現場作業  
■ : 研究開発  
■ : 検討  
--- : 先月までの計画  
--- : 緑字線枠: 先月よりの変更箇所

2015年5月28日現在 ▼

課題		第1期(当面の取組終了後2年後以内)		第2期(前)	
		2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
燃料取り出し計画からの	使用済燃料プール	キャスク製造	キャスク製造	物揚場復旧工事	空キャスク搬入(順次)
	共用プール	搬入済み	順次搬入	既設乾式貯蔵キャスク点検(9基)	共用プール燃料取り出し
	キャスク仮保管設備	設計・製作	設置	損傷燃料用ラック設計・製作	据付
	研究開発	使用済燃料プールから取り出した燃料集合体の長期健全性評価			
		使用済燃料プールから取り出した損傷燃料等の処理方法の検討			
	燃料取り出し計画	使用済燃料プールから取り出した燃料集合体の貯蔵(保管・管理)			
	原子炉建屋コンテナ等設置	原子炉建屋コンテナ等設置			
燃料取り出し計画	RPV/PCV健全性維持	圧力容器/格納容器腐食に対する健全性の評価技術の開発 腐食抑制対策(窒素パブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)			
施設の廃止措置に向けた計画	固体廃棄物の保管管理、処理・処分、原子炉	適切な遮へい対策及び飛散抑制対策を施した安定保管の継続			
	固体廃棄物の保管管理計画	保管管理計画の策定(発生量低)	持込抑制策の検討	車両整備場の設置	保管管理計画の更新
	原子炉施設の廃止措置計画	雑固体廃棄物焼却設備 設計・製作	ドラム缶保管施設の設置		
	原子炉施設の廃止措置計画	雑固体廃棄物焼却設備の設置			
	原子炉施設の廃止措置計画	ガレキ等の覆土式一時保管施設への移動	伐採本の覆土工事		
	原子炉施設の廃止措置計画	遮へい等による保管水処理二次廃棄物の線量低減実施			
	原子炉施設の廃止措置計画	水処理二次廃棄物の性状、保管容器の寿命の評価・対策の検討			
実施体制・要員計画	協力企業を含む要員の計画的育成・配置、意欲向上策の実施 等				
作業安全確保に向けた計画	安全活動の継続、放射線管理の維持・充実、医療体制の継続確保 等 <small>事務本館休憩所・免震重要棟前休憩所・免震重要棟の線量低減</small>				

HP ND-1

廃止措置シナリオの立案